

「未来をつくる若者・オブ・ザ・イヤー」大臣表彰を受賞

あおり若者プロジェクト クリエイトが青森県で初めて同表彰を受賞しました

特定非営利活動法人あおり若者プロジェクト クリエイト（青森県青森市・理事長 久保田圭祐）はこのたび「未来をつくる若者・オブ・ザ・イヤー」の内閣府特命担当大臣表彰に選出されました。

同賞は内閣府が毎年実施しているもので、2014年度から実施している通年型地域づくりプログラム「クリエイトまち塾」などを通じて、若者が参画する新しい地域コミュニティの在り方を実践していることが評価されました。

■本リリースのポイント

- あおり若者プロジェクト クリエイトが「未来をつくる若者・オブ・ザ・イヤー」内閣府特命担当大臣表彰を受賞。
- 同表彰は2015年度にスタートしており、青森県から初選出。
- クリエイトが大臣表彰を受けるのは初。先月の「あしたのまち・くらしづくり活動賞」の主催者賞（既報：リリース1604号）受賞と併せて、全国表彰ダブル受賞。

■未来をつくる若者・オブ・ザ・イヤーについて

この表彰は、子供や若者が、地域や社会の輝く未来に向けて行った社会貢献活動において、顕著な功績があった個人又は団体を顕彰し、もって、子供・若者の健やかな成長に資することを目的に内閣府が2015年度から行っています。

全国自治体からの推薦をもとに、内閣総理大臣表彰と内閣府特命担当大臣表彰が決定され、今年の内閣総理大臣表彰に1団体1個人、内閣府特命担当大臣表彰に5団体1個人が選出されました。

※本受賞に際して、クリエイトは青森県（所管課：青少年男女共同参画課）からの推薦をいただきました。

■受賞理由

高校生の自発的な取組による通年型まちづくり活動を展開。若者が参画する新しい地域コミュニティの一つの在り方を実践。（内閣府発表）

※参考情報

「クリエイトまち塾」（通年型地域づくり教育プログラム）

概要

商店街を学校に見立て、参加高校生26名を4つのクラスに分け、各クラスに店主（担任）と地元大学生（副担任）をそれぞれ配置して、クラスごとに商店街活性化に向けた取り組みを行っています。月1回はまちづくりに関する勉強会も行い、まちづくりへの理解を深めています。

この取り組みを通じて、訪日外国人のための「英訳商店街マップ」や若い人に商店街の魅力を伝えるため

のSNSでの商店街情報発信プロジェクトなどが生まれ、実践しています。これらは商店主含めた商店街の悩みを高校生が解決しようと議論して、提案されたものです。クリエイトまち塾を通じて商店街の活性化が図られるだけでなく、地域の象徴である商店街の人びとと年間通じて交流・議論することで、地域愛着が生まれています。

多地域展開を掲げ、今年から岩手県花巻市で学生団体と連携し「イーハトーブまち塾」を開講させました。2015年には住友生命主催「Young Japan Action 2015」で大賞、今年11月には公益財団法人あしたの日本を創る協会主催「あしたのまち・くらしづくり活動賞」で主催者賞を受賞しました。

■クリエイトについて

クリエイトは2009年に設立された若者が主体となった地域活性化団体です。これまで「高校生がつくる東北新幹線開業前夜祭」や「あおり高校生カフェ事業」、「高校生最強カレー王選手権大会」など若者の柔軟な発想を活かす取り組みを行ってきました。2014年4月からNPO法人として装いも新たに再スタートを切りました。これまで、地域活性化を主な目的としていましたが、今後は、従来の目的に加えて「教育」もプラスします。

■取材について

- ・ 本件に関する取材（代表者コメント等）については電話・メールでも承ります。
- ・ 本件に関する報道にあたっては、報道機関の皆さまがご利用できる活動に関する写真を下記ページよりダウンロードできます（クレジット記載等は不要です）。

<http://www.aocre.com/media20161226.html>

このプレスリリースは、青森県政記者会と青森市政記者会に送信しています。

本件に関するお問い合わせ

特定非営利活動法人あおり若者プロジェクト クリエイト

理事長 久保田 圭祐（直通 080-1808-3018）

事務局 青森市千刈1-3-1 センチュリーハイツ202号

メール office@aocre.com